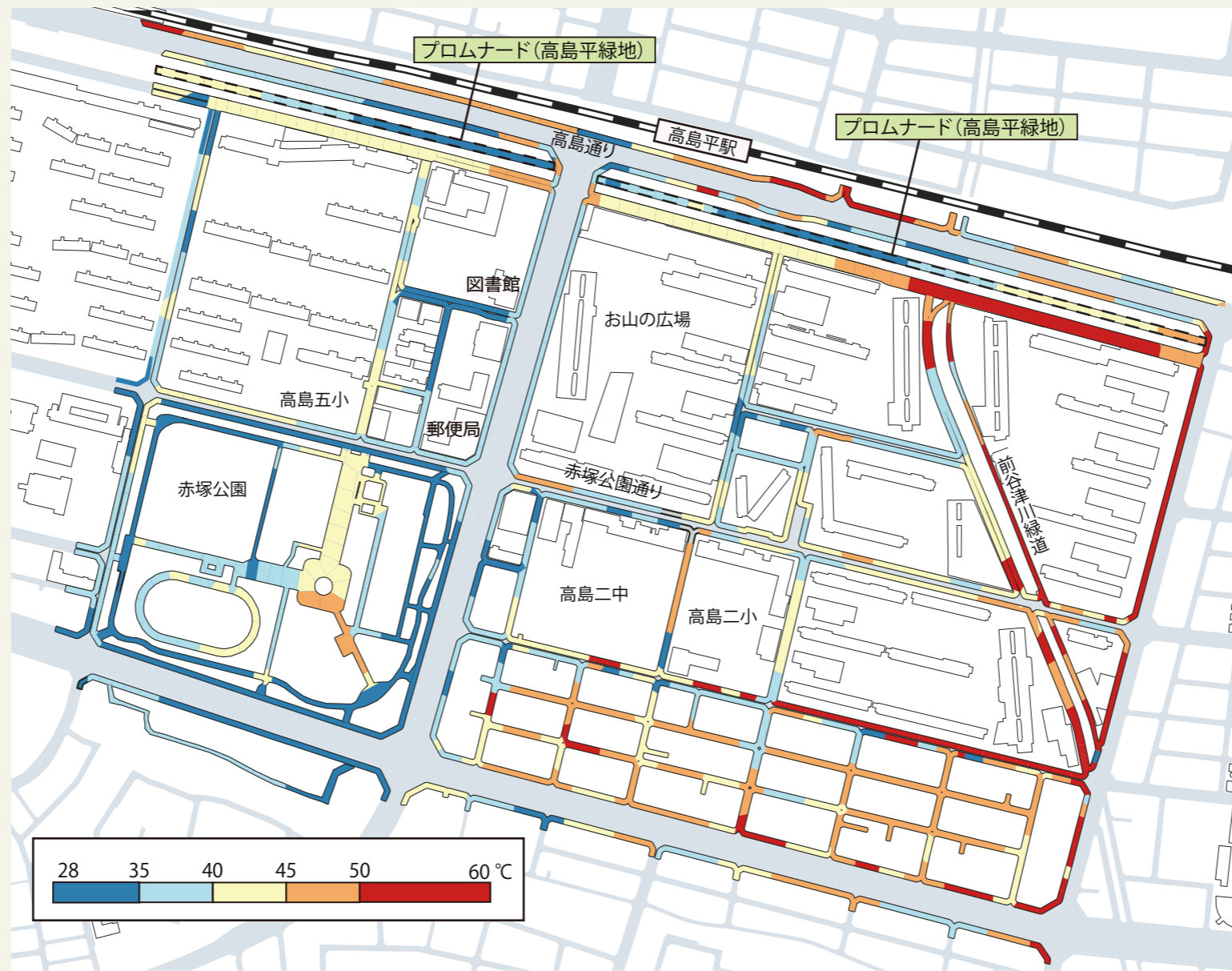


Takashimadaira OSAMPO Map



地表温度マップ

高島平2丁目、3丁目の一部(下の地図の範囲)の全歩道の地表温度を自転車や徒歩で移動しながら約**15,000**か所を測定しました。



温度測定日時: 2018年7月31日12~14時
天気: 晴れ、最高気温: 34°C

日なたの地面は60°C以上?

道路の温度は気温に比べて高くなりやすいです。夏の暑い日の気温は高くても40°Cですが、日なたの道路の温度は**60°C**にもなります。

皆さんもアスファルトからの熱を足元から感じた経験がありませんか?これほど地面が熱いと、特に体の小さい子供や大人でも座って休んでいるときなど顔が地面に近いときには道路からの熱のてり返しによって気温以上に暑さを感じます。

熱中症になるのを予防するためにも地図を参考にし、地表温度の低い場所を歩きましょう。

プロムナードを歩こう!

赤塚公園の中や高島通り沿いのプロムナードは木がたくさん生えている日陰が多くあり、地表温度も低く日光がさえぎられるので暑い日は歩きやすくなります。

南側の歩道を歩こう!

赤塚公園通りなどの東西に続く道路は南側の歩道(地図では下側)のほうが地表温度が低くなる傾向があります。これは、南からくる太陽の日差しが建物にさえぎられたとき南側の歩道が日陰になるからです。

UDCTak とは?

「民」(区民、民間事業者等)・「学」(学識経験者、学生等)・「公」(板橋区、UR都市機構等)の多様な主体が連携してまちの将来像を描き、実現していくためのまちづくりの基盤となる組織です。
板橋区が2015年に策定し、都市再生の方向性を示した「高島平地域グランドデザイン」に基づき、多様な世代が当事者意識をもって「東京で一番住みたくなるまち」を実現することを目指しています。

UDCTakプロジェクト紹介

ジョグ&ウォークパトロール高島平(ジョグパト)

ジョギングやウォーキング、買い物やペットの散歩などの日常活動を通じて、地域の見守り活動を広めていくためのプロジェクトです。
高島平地域では、地域の方々が揃いのデザインのバンダナとビブスを身に付けて活動しています。バンダナとビブスは、グリーンテラスなどのイベントで配布しています。



買い物支援プロジェクト

高島平地域には、高齢化に伴い日常の買い物に困難を感じる「買い物弱者」が増えています。その支援策のひとつとして、移動スーパー「とくし丸」が運行されています。
UDCTakではこの移動スーパーの移動軌跡データと売り上げデータから「どこで、何が買われているのか」を調べ、買い物弱者の支援策としての意義や課題を検討しています。



ゲームで防災プロジェクト

高島平地域の抱えるさまざまな防災上の課題を盛り込んだボードゲームやカードゲームを開発しています。ゲームはいつでも気軽に遊べる楽しいものですが、災害時の自分や家族、周辺状況変化に対するイメージトレーニングとなるよう企図されています。グリーンテラスなどのイベントでゲームの体験会を開催していますので、関心ある方は遊びにいらしてください。

